

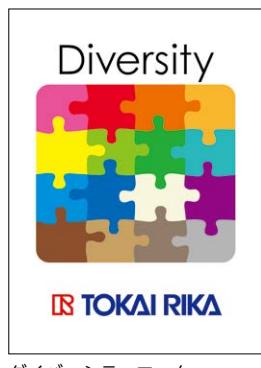
ダイバーシティ

ダイバーシティ&インクルージョン(D&I)は、最も重要な人財戦略の一つと捉え、多様な人財が活躍できる制度と意識風土の醸成に取り組んでいます。

当社のダイバーシティの考え方を社内へ発信するため、豊田通商CHROの濱瀬牧子氏や元全日本女子ソフトボール監督の宇津木妙子氏などの有識者をお招きし、講演会や社長との対談を実施しました。また、その中で「誰もが自分の個性を最大限発揮できる会社であるために」と「ダイバーシティ宣言」を掲げ、その想いを実現するため、専任部署であるダイバーシティ推進室を新設しました。

当社では、4月と10月を「ダイバーシティ推進月間」と定め、ダイバーシティに関するさまざまなイベントを開催しています。

- 社長による
全従業員向けメッセージの配信
- TRダイバーシティシンポジウム
での有識者とのトークセッション
- 食文化や食材の融合を楽しむ
「ダイバーシティランチ」
- 従業員参加型の
「ダイバーシティ川柳」や
「キャッチフレーズ」
「ダイバーシティマーク」
- キャリアコンサルティング体験会



ダイバーシティマーク

女性の活躍推進

ジェンダー・ジェネレーション・ハンディキャップ・ナショナリティなどの有無にかかわらず、意欲を持った従業員が活躍できる職場環境をめざしています。中でも女性従業員の活躍に向けては、女性管理職2倍以上(2020年11名→2026年までに22名)を目標に掲げ、制度の充実と意識・風土醸成に積極的に取り組んでいます。

女性活躍に向けた社内講演会の開催、女性従業員のキャリア形成支援研修、女性を育てる上司向けのキャリアサポート研修など、育成・支援を積極的に行い、女性従業員が個々の生活を大切にしながらも、働きやすく意欲的に仕事に取り組み、能力を最大限発揮することのできる環境整備を進めています。

2022年2月、「女性の活躍推進に関する取り組みの実施状況などが優良な企業」として厚生労働大臣より「えるばし」最高位(3段階目)の認定を受けています。

これからも女性従業員の活躍推



えるばしマーク

進のみならず、多様な人財の活躍を支援する取り組みを展開し、一人ひとりの能力と個性を輝かせ、それによって生じるシナジーを企業の持続的成長につなげていきます。



濱瀬牧子氏講演会



宇津木妙子氏講演会

男性の育児休職取得促進

子育てを後押しする制度も充実し、当社では男性の育児休職取得率も増加しています。「働き盛り」と「子育て盛り」の時期は同時進行。ともに理解し、働くために、実際に育児休職を取得した先輩従業員の経験や工夫を紹介したり、仕事も家庭も充実させたいという想いの実現と従業員の働きやすい職場環境づくりを推進しています。

職場の一体感醸成

当社には、硬式野球部、女子ソフトボール部の他に14種類のスポーツ部と文化部があります。会社全体で企業スポーツを盛り上げていくことをねらいに旗印「TRスポーツ」を掲げ、「皆で応援に行く」とことで会社の一体感を醸成しています。また、パラアスリート3選手とスポンサー契約を結び選手の応援を通じて地域活性化をめざしています。

